道徳年間指導計画（中2）

基本方針
これからの人生における自分自身の軸とは何かを考えさせ、日常生活の中で体現させる。

回	テーマ	ねらい	教材	学習指導要領の内容項目	7つの習慣
1	集団での自分の役割と責任	集団といっても一人ひとりの個性があり、その中でどのような役割を担えるかを、自己を客観視して考える。	教科書 ・十四歳の責任 ・パートリーダー 独自教材	・自主，自律，自由と責任	・主体的である
2	挨拶の意義	挨拶は相手に対してのものであると同時に、自己を積極的に示す意味をもっていることにも気付かせる。	教科書 ・ネット将棋 独自教材	・節度，節制	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
3	将来在りたい自分（進路選択から）	将来を考えることは現在のあり方を決めることであり、別な見方をすれば、現在の自己を見れば、将来の自己が見えてくることでもあることを理解する。	教科書 ・僕たちのキャリアプランニング ・ワン・ステップ 独自教材	・向上心，個性の伸長	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
4	自分らしさを追求する生き方	自己の可能性について自覚されていない部分が多くあることを認識し、前向きに取り組むことで自信も備わることが実感できる。	教科書 ・人口ガンをつくり出せ 独自教材	・希望と勇気，克己心と強い意志	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
5	理想を追求する努力	ものごとを判断する場合に、目に見える部分だけではなく、努力を上乗せすることで可能となる分野もたくさんあることを知る。	教科書 ・僕の後ろに道は出来る 独自教材	・真理の探究，創造	・刃を研ぐ
6	支えられている側から支える側へ	人間の価値観は、自己と他者では違うが、自分では何気ないことでも、相手にとっては嬉しく、頼もしく感じられることも少なからずある。	教科書 ・百歳の詩人 独自教材	・思いやり，感謝	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
7	礼に始まり礼に終わる	我が国には、たくさんの礼儀が存在する。スポーツにおいても「道」とつく競技が存在しており、勝負を超えた次元で親しまれている。	教科書 ・「道」の文化 独自教材	・礼儀	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
8	真の友情とは	友情をテーマとした文学・芸術作品も数多く存在する。時代や地域によってもそのあり方に変化も見られるが、変わらぬあり方にも目を向ける。	教科書 ・リョウとマキ～Triangle Zone～ ・雨の日のレストラン ・昭和の大スターと平成の大スター 独自教材	・友情，信頼	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
9	視野を広げる	読書や人との交流などにより、視野は広がってゆく。広い視野をもつことにより、目の前の問題に解決の道筋が見えてくる場合も少なくない。	教科書 ・だから歌い続ける 独自教材	・相互理解，寛容	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
10	価値観の違いを認める	置かれた立場や環境により、その人の価値観が形成されていく。意志をもって見たり聞いたりすることで別の面が目に映ってくる。	教科書 ・あなたが見えているもの ・言葉の向こうに 独自教材	・相互理解，寛容	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
11	ルールやマナーを守るために	マナーやルールは人間の経験や知恵によって形成されてくるが、その根底には、他者への思いやりが存在していることを認識する。	教科書 ・マナーとルール ・二通の手紙 独自教材	・遵法精神，公徳心	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
12	差別や偏見のない社会を目指して	差別や偏見が生じてくる背景としてどのようなことがあるか。相手の立場を正しく理解する姿勢が何よりも重要であることを学習する。	教科書 ・キスからもらった勇気 ・こんなとき、どうしたらいいの？ 独自教材	・公正，公平，社会正義	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
13	社会に参加する	本校生も福祉ボランティアや地域の行事に協力して参加するなど、地道な活動を行っており、身近なところで社会に参加している。	教科書 ・ロックンローラー ・秀明の初ボランティア 独自教材	・社会参画，公共の精神	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
14	信頼される人になるために	信頼を得るためには行動や実績が不可欠になる。目標をしっかりと定めて努力することが重要であることを学習する。	教科書 ・繁盛のためには ・加山さんの願い 独自教材	・勤労	・刃を研ぐ
15	家族とは何か	家で手伝いをしている人は、より一層感謝の気持ちが強い。家族の誰かがそれを行っていることに気付かせる。	教科書 ・母のアナウンス 独自教材	・家族愛，家庭生活の充実	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
16	誰かのために働くということ	働くことは、直接世の中とつながることであり、働いている人が、お互いを支え合う形になっていることを具体的に理解する。	教科書 ・15分前のクリーン作戦 独自教材	・よりよい学校生活，集団生活の充実	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
17	地域の行事の意味を考える	日本には各地域に伝わる行事がたくさんある。祖先を祀ったり、神事と結びつける行事などもあり、地域社会の連帯意識とも深く結び付いている。	教科書 ・よ～いや、さ～ ・受け継がれた夜 独自教材	・郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度	・主体的である
18	日本人らしさとは	オリンピックの歴史や精神などを事前学習しておき、日本の運動会の歴史ともあわせて考えてみることで、日本人らしさの一面をとらえる。	教科書 ・日本にオリンピックを呼んだ男 ・ウズベキスタンの桜 独自教材	・我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度	・主体的である
19	世界の中の日本	日本という国がどういう国かを考える際に、外国との比較は不可欠になる。日本の中に世界に誇るべき点がいくつもあることを学ぶ。	教科書 ・白菊 独自教材	・国際理解，社会貢献	・Win-Winを考える ・まず理解に徹し、そして理解される ・シナジーを創り出す
20	かけがえのない命	医学の進歩は日進月歩であるが、まだ解明されていない部分がたくさんある。この生命の尊さについて目を向ける。	教科書 ・コンスタンチン君・命のリレー ・キミばあちゃんの椿 独自教材	・生命の尊さ	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
21	地球の未来のために	地理が現在の形におさまるまでの長い時間について理解し、未来へつないでいくために行うべきことと、行ってはいけないことを学習する。	教科書 ・ガラスの地球を救え 独自教材	・自然愛護	・終わりを思い描くことから始める ・最優先事項を優先する
22	自然の中で生きる	自然は地域によってさまざまな姿を見せている。その中で、人間も動植物も生かされているという自覚をもつことが重要である。	教科書 ・いのり 独自教材	・感動，畏敬の念	・刃を研ぐ
23	困難に向き合う	人間は常に他者との関係、自然との関係の中で生きている。平坦な時も困難もな時もある。困難に立ち向かう度に人間は知恵をつけ、力をつける。	教科書 ・絶望からの生還 ・足袋の季節 独自教材	・よりよく生きる喜び	・刃を研ぐ
24	高い目標を持つ	目標を立てることにより、具体的な活動が定まってゆく。より高い目標に向かう時、人間は定まってゆく。より高い目標に向かう時、人間はその深みを増すことを理解する。	教科書 ・二人の剣士 独自教材	・よりよく生きる喜び	

※　最終回：最終回は担任が行い、1年間の道徳のまとめの講話（50分）を行う。生徒自身が自己評価を行う時間を設ける（20分）。
　　（記入用紙は別途準備する。）
※　教科書：道徳　中学校2　生き方を見つめる（日本教科書）